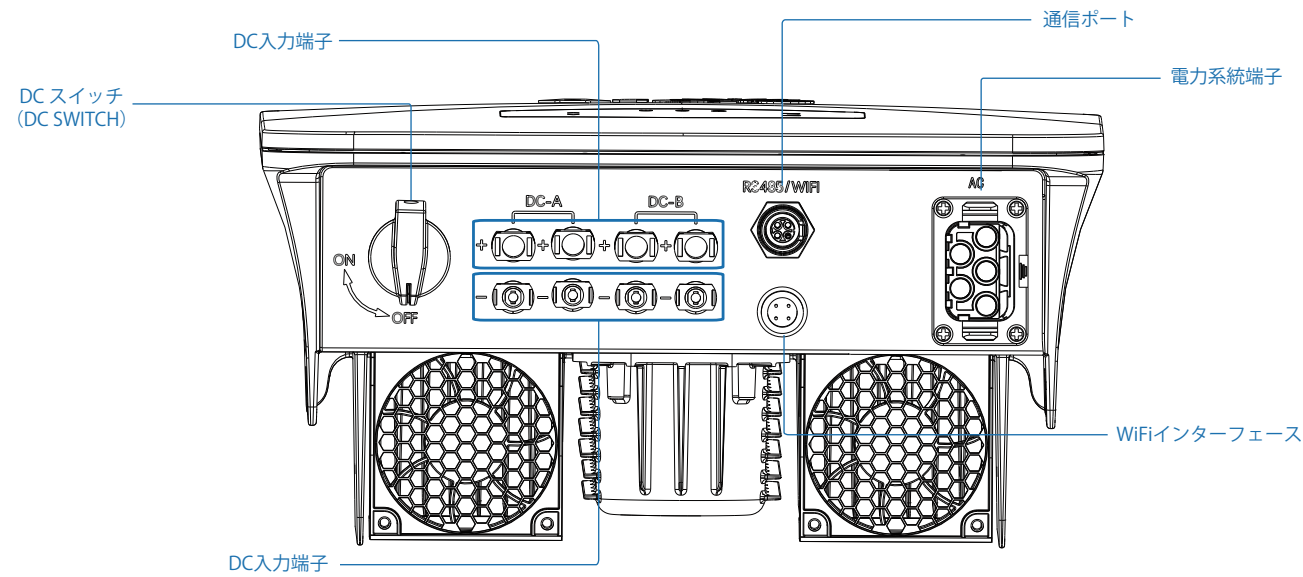


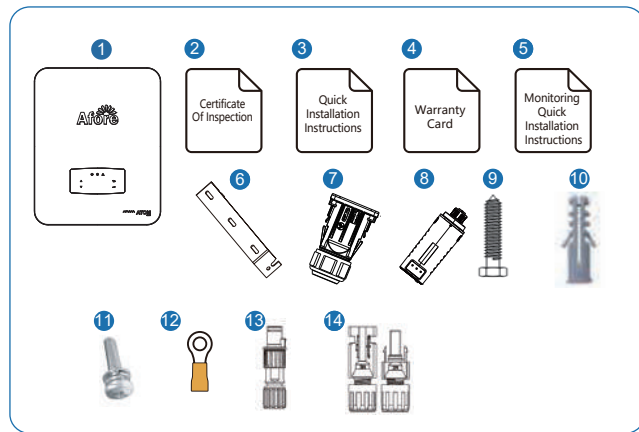
1. 接続端子の説明

接続端子は下図のように



2. 梱法内容

パワーコンディショナの内容物です。施工の前に全てが揃っていることを確認してください。

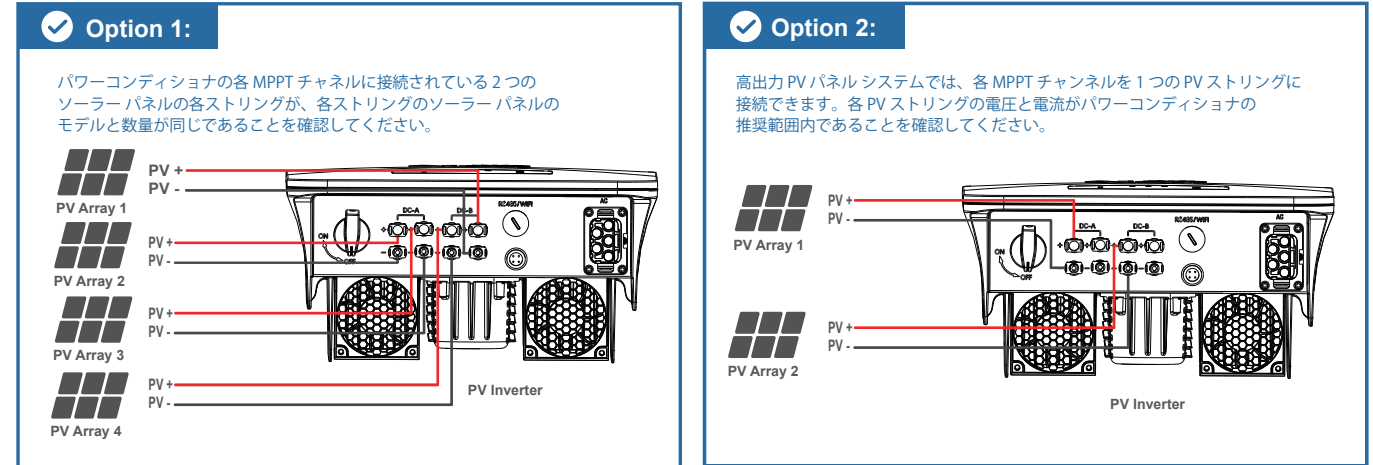


No.	数量	部品名	No.	数量	部品名
1	1	パワーコンディショナ	9	3	取付けベース板固定ネジ
2	1	検査成績書	10	3	プラスチック膨張管
3	1	クイックインストール	11	1	パワーコンディショナ固定ネジ
4	1	保証書	12	1	アース端子
5	1	監視のクイックインストール	13	1	ゼロインジェクションコネクタ (オプション)
6	1	取付けベース板	14	4	DC MC4型コネクタ
7	1	ジャンクションボックス			
8	1	モニターモジュール			

3. 太陽光発電の配線に関する注意

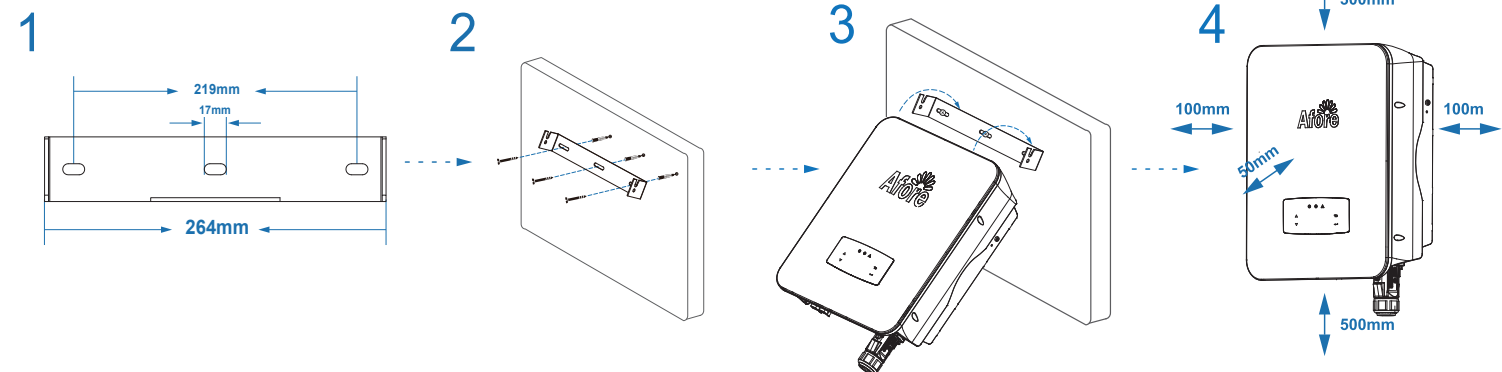
! パワーコンディショナには2つのMPPTチャンネルが装備されており、各チャンネルには2つのPVストリング入力が含まれており、各PVストリングの電圧は<1000Vdcである必要があります。最良の結果を得るには、各MPPTチャンネルがPVストリングに適切に接続されていることを確認してください。それ以外の場合、パワーコンディショナは自動的に電圧または電流保護を作動させます。

PVの配線については、下の図に従ってください。

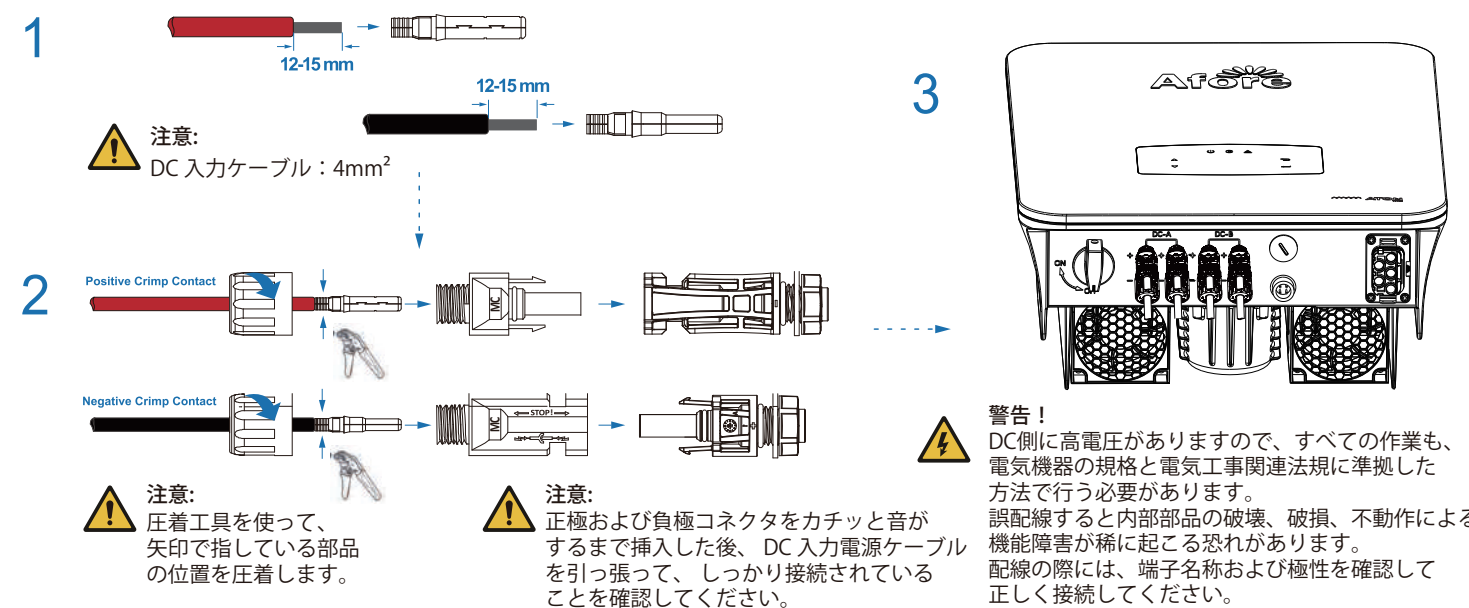


4. クイックインストール

A 太陽光発電パワーコンディショナの設置



B DC側の接続

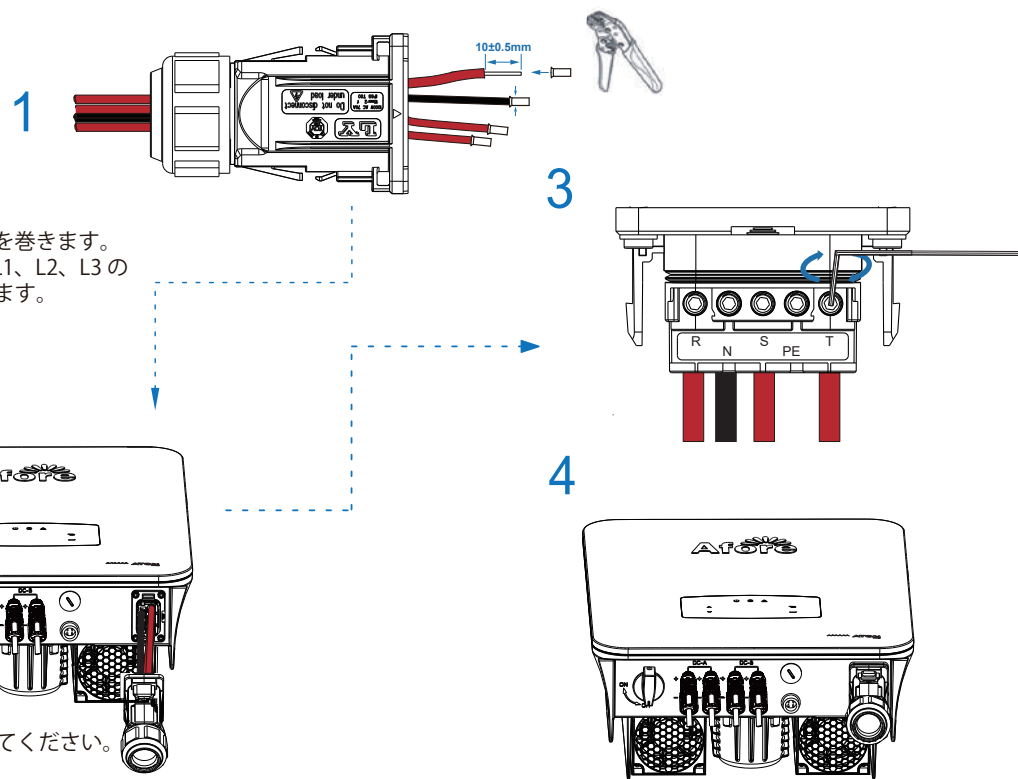


C AC側の接続

N=中性線
L1, L2, L3=ライブライン

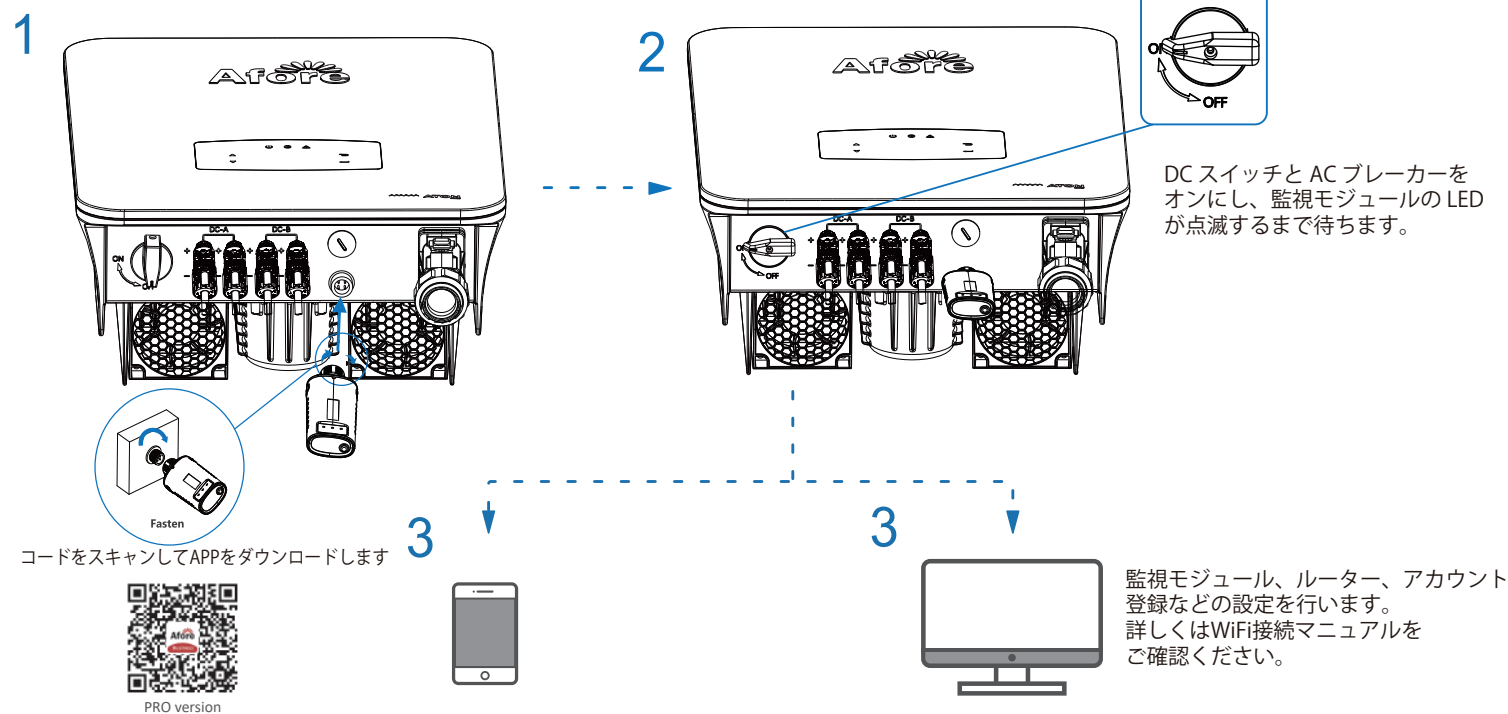
ケーブル: 断面積(銅)10-16mm²/6AWG

1. 端子を圧着後、接続箇所を絶縁テープを巻きます。
2. ネジを外し、ワイヤーハーネスをN、L1、L2、L3のキャップに1つずつ挿入し、ネジを締めます。



注意:
配線端子には絶縁テープを巻いてください。
故障の原因となります。
短絡してインバータを損傷します。

E WiFi接続

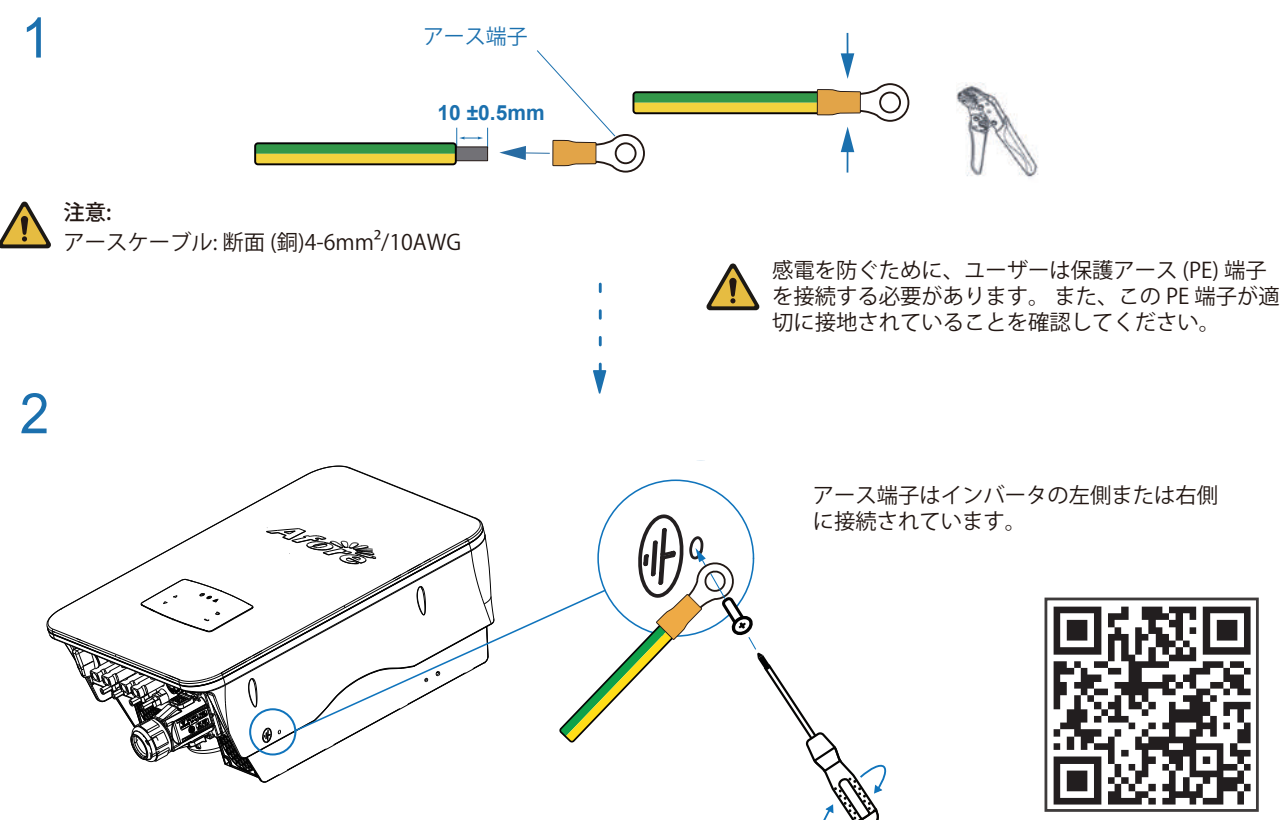


DCスイッチとACブレーカーを
オンにし、監視モジュールのLED
が点滅するまで待ちます。

コードをスキャンしてAPPをダウンロードします

監視モジュール、ルーター、アカウント
登録などの設定を行います。
詳しくはWiFi接続マニュアルを
ご確認ください。

D アース接続



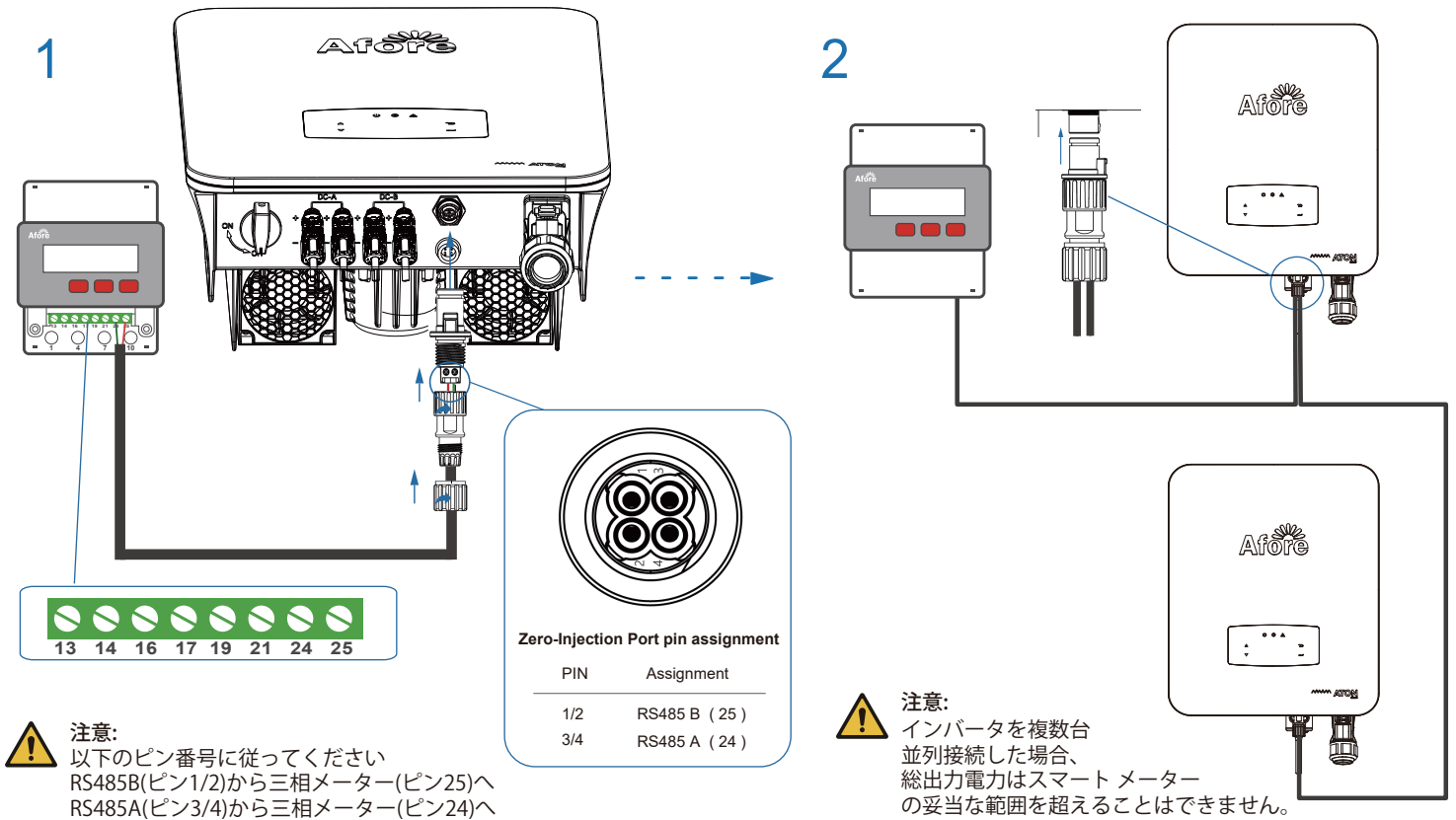
注意:
アースケーブル: 断面(銅)4-6mm²/10AWG

注意: 感電を防ぐために、ユーザーは保護アース (PE) 端子
を接続する必要があります。また、この PE 端子が適切
に接地されていることを確認してください。

アース端子はインバータの左側または右側
に接続されています。

ユーザーマニュアルは、上の QR コードを
スキャンしてください

F ゼロインジェクションスマートメーター (オプション)



注意:
以下のピン番号に従ってください
RS485B(ピン1/2)から三相メーター(ピン25)へ
RS485A(ピン3/4)から三相メーター(ピン24)へ

Zero-Injection Port pin assignment	
PIN	Assignment
1/2	RS485 B (25)
3/4	RS485 A (24)

注意:
インバータを複数台
並列接続した場合、
総出力電力はスマートメーター
の妥当な範囲を超えることはできません。